

## 安全データシート

作成改訂 2013年 10月 10日

## 1. 製造及び会社情報

製品名	:	SR プライム GM
会社名	:	静岡瀝青工業株式会社
住所	:	静岡県焼津市高新田 810 番地
担当部門	:	技術部
電話番号	:	054-622-1255
FAX 番号	:	054-622-6457
緊急連絡電話番号	:	054-622-1255 技術部 月～金曜日 8:00～17:00
整理番号	:	D-G21-3020
推奨用途及び使用上の制限	:	舗装用材料

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類

引火性液体	:	区分 3
自然発火性液体	:	区分外
自然発熱性化学品	:	分類できない
金属腐食性物質	:	区分外
急性毒性 (経口)	:	区分 5
急性毒性 (経皮)	:	区分外
急性毒性 (吸入/ガス)	:	分類対象外
急性毒性 (吸入/蒸気)	:	区分外
急性毒性 (吸入/ミスト・粉塵)	:	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	:	区分 2
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	:	区分 2A
呼吸器感作性	:	分類できない
皮膚感作性	:	区分外
生殖細胞変異原性	:	区分外
発がん性	:	区分外
生殖毒性	:	区分 1B
特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露)	:	区分 1
特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露)	:	区分 1
吸引性呼吸器有害性	:	区分 2
水生環境有害性 (急性)	:	区分 2
水生環境有害性 (慢性)	:	区分 2

## ラベル要素

絵表示またはシンボル :



注意喚起語 : 警告、危険  
 危険有害性情報  
 ・引火性の高い液体及び蒸気

- ・飲み込むと有害のおそれ
- ・吸引すると有害
- ・皮膚刺激
- ・目刺激性
- ・生殖能または胎児への悪影響のおそれ
- ・臓器の障害
- ・呼吸器への刺激のおそれ
- ・眠気または反復暴露による臓器の障害
- ・長期または反復暴露による臓器の障害
- ・飲み込み，気道に侵入すると生命に危険のおそれ
- ・水生生物に毒性

#### 注意書き

##### 【予防策】

- ・安全データシート（SDS）を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・火花、裸火、高温体などの着火源から遠ざけること。
- ・防爆型の機器、装置を使用すること。
- ・保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
- ・屋外又は換気の良い場所でのみ使用し、暴露を避けること。
- ・ミスト、蒸気を吸入しないこと。
- ・取扱い後はよく手を洗うこと。
- ・環境への放出を避けること。

##### 【対応】

- ・火災の場合には適切な消防方法をとること。
- ・吸引した場合、空気の新鮮な場所に移動し呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- ・眼に入った場合、清浄な水で注意深く十分に洗うこと。
- ・皮膚に付着した場合、汚染された衣類を脱ぎ、皮膚を多量の水と石鹼で洗うこと。
- ・人体に異常を感じたら、必ず医師の手当てを受けること（目・皮膚・他）

##### 【保管】

- ・鉄容器に密栓し、乾燥した冷暗所に保管する。

##### 【廃棄】

- ・内容物および容器は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託すること。

##### 【重要な徴候】

- ・有機溶剤中毒を起こす恐れがある。
- ・燃えやすい液体である。蒸気が滞留すると爆発の恐れがある。

##### 【国／地域情報】

- ・第4類第1石油類（非水溶性液体） 危険物等級Ⅱ（200 L）

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	:	混合物				
化学名	:	アスファルト溶剤系接着剤				
成分	官報公示整理番号 (既存化学物質 No)	CAS No	化学物質 管理促進法	安衛法 57 条の 2 通知対象物	劇物 政令第 2 条	含有量
キシレン	(3)-3	108-38-3	1 種 80	当該	当該	55 ~ 65 %
ケロシン	(9)-1702	8008-20-6	—	灯油として	—	5 ~ 10 %
1,2,4 トリメチルベンゼン	(3)-7	95-63-6	1 種 296	対象外(< 1%)	—	0.1 ~ 0.2 %
ゴム化石油アスファルト	—	—	—	鉱油として	—	40 ~ 50 %

### 4. 応急処置

吸入した場合：

- ・蒸気、ガス等を大量に吸い込んだ場合は、直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かく安静にする。
- ・呼吸が不規則か、止まっている場合には人工呼吸を行う。
- ・蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：

- ・付着物を布にて素早くふき取る。
- ・大量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分洗い落とす。
- ・溶剤、シンナーは使用しない。
- ・外観に変化が見られたり、痛みがある場合には、医師の診断を受けること。

目に入った場合：

- ・直ちに大量の清浄な水で 15 分間以上洗う
- ・まぶたの裏まで完全に洗うこと。医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合：

- ・誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。
- ・嘔吐物は、飲み込ませないこと。

## 5. 火災時の措置

消火剤：

- ・初期及び小規模火災には、粉末消火剤、乾燥砂が有効。
- ・大規模火災には、炭酸ガス消火剤が有効。

使ってはならない消火剤：

- ・棒状水は火災を拡散させる危険が有り、又高発泡消火剤及びハロゲン系消火剤はアルミニウムと反応する恐れがあるため、使用を避ける。

特定の消火方法：

- ・不完全燃焼による黒鉛を吸入しないよう、消火作業は風上から行う。
- ・消化後の残渣は常温まで冷却し、再度昇温がない事を確認後、後始末する。
- ・周囲の可燃物を速やかに安全な場所に移動させる。
- ・周囲に散水して延焼を防ぐ。

消火を行う者の保護：

- ・適切な保護具（耐熱性衣服など）を使用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：

- ・汚染域から部外者を退避させ、立ち入りを禁止する。
- ・大規模な漏出の場合、回収作業には保護衣・防毒マスク・保護手袋、保護眼鏡・長靴等の保護具を着用する。

環境に対する注意事項：

- ・全ての着火源を速やかに取除き、消火用機材を準備して漏出箇所の漏れを止める。
- ・下水等へ流入させないように、漏出量が多い場合は土砂等で拡散を防止する。

封じ込め及び浄化の方法・機材：

- ・漏出量が多い場合は、出来る限り密閉できる容器に回収する。
- ・少量になったものは、乾燥砂等に吸着させ回収する。
- ・回収後は、汚染箇所を水でよく洗浄する

## 7. 取扱い及び保管上の注意

(取扱い)

技術的対策：

- ・接触、吸入の恐れがある時は保護衣・防毒マスク等の保護具を着用する。
- ・作業後は、手洗い・洗顔・うがいを励行する。
- ・周囲での火気の使用を厳禁する。
- ・作業においては取扱設備のアースなど静電気対策を行い、防爆設備を使用する他、帯電防止のため圧縮空気を使用しない。

安全取扱い注意事項：

- ・熱源・火花・裸火との接触及び水漏れを避ける。

(保管)

適切な保管条件：

- ・容器に密栓し、乾燥した冷暗所に保管する。
- ・強酸・強アルカリ・ハロゲン化合物・酸化性物質との接触並びに同一場所での保管を避ける。

安全な容器包装材料：

- ・石油缶等、密栓できる鉄製容器

---

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：室内等、蒸気の籠る場所の作業には、防爆タイプの局所排気装置を設置する。

管理濃度：50ppm

許容濃度：日本産業衛生学会：50ppm  
ACGIH：TLV 100ppm TWA 155mg/m<sup>3</sup>

保護具

呼吸器の保護具：状況に応じて有機ガス用防毒マスクを着用。  
手の保護具：耐油性保護手袋等を着用。  
眼の保護具：保護眼鏡、ゴーグルまたは防災面を着用。  
皮膚及び身体の保護具：静電気防止用長袖作業衣・安全靴を着用。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

形状：液体  
色：黒  
臭い：溶剤臭あり  
pH値：当該しない  
沸点：136～144℃  
引火点：27℃  
発火点：400℃  
融点：データなし  
爆発特性(爆発限界)：1.0～7.0vol.%  
密度：0.93～0.94g/cm<sup>3</sup>  
溶解性：水に不溶、有機溶剤に分散  
蒸気圧：データなし  
オクターブ水分配係数：データなし  
分解温度：データなし

## 10. 安定性及び反応性

安定性	:	密栓された状態で常温において安定。
特定条件化で生じる危険な反応性	:	強酸・強アルカリ・ハロゲン化合物・酸化性物質との接触により異常反応を起す恐れがある。
避けるべき条件	:	高温下では容器爆発の可能性がある。
避けるべき材料	:	強酸・強アルカリ・ハロゲン化合物・酸化性物質。
危険有害な分解生成物	:	データ無し

## 11. 有害性情報

化学名	急性毒性	局所効果	IARC 評価
キシレン	経口ラット LD50 : 4300mg/kg	皮膚・目刺激性	グループ 3

(製品に関する有害情報)

急性毒性 :

- ・飲み込むと有害のおそれ (区分 5)
- ・吸引すると有害 (区分 4)

皮膚腐食性/刺激性 :

- ・接触を繰り返すと脱脂肪症を生ずる。)

目刺激性 :

- ・蒸気および液は眼に対し中程度の刺激性がある。
- ・目刺激 (区分 2B)

局所効果 :

- ・長時間吸入すると、陶酔感・頭痛・酩酊状態・嘔吐等の中毒症状を起すおそれがあり、高濃度では意識喪失・呼吸停止に至る事もある。
- ・高濃度のミストは目を刺激する。

慢性毒性・長期毒性 :

- ・長時間過度の吸入は、肺に慢性的な炎症を起し肺繊維症となることがある。

感作作用、発がん性、へ員に厳正、生殖毒性、催奇形性 :

- ・生殖能または胎児への悪影響のおそれ (区分 1B)

特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露) :

- ・臓器の障害 (区分 1)

特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露) :

- ・長期または反復暴露による臓器の障害 (区分 1)

吸引性呼吸器有害性 :

- ・飲み込み、気道に侵入すると有害のおそれ (区分 2)

## 12. 環境影響情報

- ・漏洩時、廃棄などの際には環境に影響を与えない様注意を守ること。
- ・水性生物に毒性 (区分 2)

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：

- ・管理型産業廃棄物として公認の処理業者に処理を依頼する。
- ・必ず法規に基づいて実施し、確実に関係記録を保管する。
- ・固形状になった物、塗布装置等を洗浄した溶剤廃液等も上記に同じ。

汚染容器・包装の廃棄方法：

- ・上記に同じ。

#### 1 4. 輸送上の注意

国際規制	：	航空輸送は IATA 及び海上輸送は IMDG の規則に従う。
国連分類	：	クラス 3
国連番号	：	1133
品名	：	引火性液体を含む接着剤
容器等級	：	該当せず

輸送の特定の安全対策及び条件：

- ・消防法・労働安全衛生法・劇物法に適合した陸上輸送方法をとること。
- ・船舶安全法、港則法に適合した海上輸送方法をとること。
- ・航空法に適合した航空輸送方法をとること。
- ・取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。
- ・危険物の第 1 類及び第 6 類との混載禁止。

#### 1 5. 適用法令

化学物質管理促進法	：	第 1 種 指 定化学物質 政令番号 80 (キシレンとして)
	：	第 1 種指定化学物質 政令番号 296 (ケロシン中のトリメチルベンゼンとして)
消防法	：	危険物第 4 類第 1 石油類 危険物等級 II
労働安全衛生法	：	危険物 (引火性物質) 有機溶剤則 (第 2 種有機溶剤)
毒劇物取締法	：	劇物 (キシレンとして)
船舶安全法	：	危険物告示表第 5

#### 1 6. その他の情報

- ・製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取扱う事業者提供されるものです。取扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。
- ・本記載内容は、材料、製品に関するものであり、この材料が他の素材と組み合わせられたり処理された場合については想定しておりません。舗装用以外での用途では使用しないで下さい。
- ・全ての材料には未知の危険性があり、取扱いに十分に注意する必要があります。この SDS には特定の危険性について記載してありますが、これ以外の危険性が存在しないとはいえません。
- ・ご使用に際しては、必ず貴社にて事前テストを行い、ご使用目的の適合性や安全性等を確認の上、安全な使用条件を設定してください。
- ・本書の記載は新しい知見により断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。